

研究報告第84号～第93号 内容概要

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
84	大学改革とメディア NIME'94 放送教育開発センター 研究シンポジウム1994 (Symposium on Innovations in University Education Through Media Usage NIME 1994)		128	平 7. 5.30
	まえがき	加藤 秀俊	1	
	開会あいさつ	加藤 秀俊	3	
	第一セッション「メディアを大学教育に用いる」		29	
	第二セッション「メディアは大学を変える」		45	
	総括セッション		14	
	開会あいさつ	菊川 健	1	
	オープンハウス資料		30	
85	高等教育におけるファカルティ・ディベロップメントと教授デザイン：事例研究とFD活動の状況調査 (Faculty Development and Instructional Design: Collected Case Studies)		250	平 7.11.30
	はしがき	佐賀 啓男	1	
	1. ファカルティ・ディベロップメント・プロジェクトの概要とファカルティ・ディベロップメント活動成立の背景	佐賀 啓男	14	
	2. 東海大学におけるFDと授業評価事例	山本 銀次 安岡 高志 川淵 里美	22	
	3. 大学における教授法の改善及び教授能力向上のための試みに関する調査 —医・歯・看護学部及び工学部を事例に—	川島 淳一 片平 克弘 芝崎 順司	69	
	4. 大学におけるFDの原状と課題	松岡 信之	8	
	5. 教員養成学部の大学教授法改善について —いくつかの事例を通して—	小川 正賢	8	
	6. シラバス作成と大学における教授法の改善	加澤 恒雄	24	
	7. 私の教授法とその改善—多メディアの活用による—	水越 敏行	11	

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
8.	私の教授法とその改善について	宮下 和子	18	
9.	私の英語教授法とその改善について	杉浦 宏昌	12	
10.	私の教授法の改善について ー内科電子教科書による問題解決型の臨床講義と学生の反応ー	森 忠三	22	
11.	経営学講義シラバスと講義アンケートの分析 ー琉球大学におけるファカルティ・ディベロップメントの実践事例ー	元山 和仁	12	
12.	授業改善のためのメディアの利用 ー心理学の場合ー	米谷 淳	10	
13.	遠隔高等教育機関における教員の職務時間に関する一考察 ー韓国放送通信大学校の場合ー	孫 鐘欽	10	
14.	大学における視聴覚メディア施設の設備状況 (2)	芝崎 順司	10	
86	人物ライブラリー「学術の記録」 ー学術映像記録の開発及び制作ー 1993年、1994年 (Producing an Academic Video Recording—a Case Study of “Biographical Accounts”—1993, 1994)		54	平 8. 1.31
	「人物ライブラリー・学術の記録」第1期制作を終えて	佐々木 正實	1	
	梅棹忠夫篇の開発・制作について	山崎 進	17	
	構成表 (案)	山崎 進	20	
	ラッシュ・カット表		12	
87	映像表現と学術の表現・IV ー平成6年度番組制作活動からの報告ー (Visuallzation of Academic Presentation IV)		264	平 8. 3.28
	はしがき	佐々木 正實	1	
	第I部 『メディアと教育』の制作			
	1. はじめに	小町 真之	2	
	2. 座談会『制作を振りかえって』	高桑 康雄	15	
		遠藤 栄		
		白鳥 元雄		
		小町 真之		

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	3. メディアとしての講師	小町 真之	16	
	第II部 『宇宙観の歴史と人間』の制作			
	「宇宙観の歴史と人間」はどのように伝わったか			
	1. はじめに	深草 耕太郎	2	
		金子 務		
	2. この講座の狙いとしたものは何だったか	金子 務	1	
	3. 「宇宙観の歴史と人間」の15回の構成(各回の副題)		1	
	4. 演出者の立場から	深草 耕太郎	1	
	5. アンケートの結果と分析	深草 耕太郎		
	(1) 分析の読み方		1	
	(2) 各回の分析		161	
	(3) 15回全体に対しての学生の感想		4	
	(4) アンケートの協力度と内容の到達度		5	
	6. 放送教材と印刷教材	深草 耕太郎	1	
	7. 改良のための提案	深草 耕太郎	2	
	8. おわりに	深草 耕太郎	3	
	第III部 チュウ&シュラムの論文を読む			
	『テレビからの学習～調査・研究が語るもの～第III章』	小町 真之	49	
88	学部教育教材		99	平 8. 2.29
	博物館学芸員の仕事―民族編―			
	(Instructional Materials for Undergraduate Education)			
	はしがき	川島 淳一	1	
	I. 博物館学芸員教材の枠組み	須藤 護		
	(1) 学部教育教材の枠組み		1	
	(2) 博物館学芸員教材の枠組み		5	
	(3) 教材制作のテーマに関する提案		6	
	(4) 構成原案の作成		4	
	II. ビデオ教材の企画・構成・制作			
	「博物館学芸員の仕事」から	福田 滋		
	(1) はじめに		1	
	(2) 学校教育とビデオ教材		5	
	(3) ビデオ教材「博物館学芸員の仕事」について		2	

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	(4) 有形・無形の民族資料の調査と制作		2	
	(5) 有形民族資料の構成と制作		8	
	(6) 無形民族文化財の構成と制作		14	
	(7) 結び		2	
III.	学部教育教材ビデオ制作の各段階			
	「有形民族資料の展示」の場合	福井 康雄		
	(1) はじめに		1	
	(2) 第一段階（企画の立案）		2	
	(3) 第二段階（企画検討→シナリオ作成）		2	
	(4) 第三段階（撮影→粗編集）		3	
	(5) 第四段階（本編集→録音）		1	
	(6) まとめ		2	
	(7) 参考資料（完成台本—有形民族資料第3部 展示）		19	
IV.	印刷教材の制作	田村 善次郎・宮本 八恵子 野上 彰子・須藤 護		
	(1) 印刷教材の必要性		1	
	(2) 印刷教材の目次		1	
	(3) 民族博物館と民族資料		3	
	(4) 「調査・収集」の目的		1	
	(5) 「資料整理」の目的		1	
V.	ビデオ教材「学芸員の仕事」の評価調査	芝崎 順司 宮本 友弘		
	(1) 目的		1	
	(2) 評価方法		1	
	(3) 調査結果の概要		8	
	(4) まとめ		1	
89	高等学校の新しい授業と教師教育教材 —教師教育プロジェクト— (Report on Multimedia Education New Curriculum and Instruction in Senior High Schools and Teacher Education Materials) はしがき		109	平 8. 3.15
	1. 新しい学力観に基づく高等学校数学の授業	巻 久	6	
	2. 新しい学力観に基づく高校理科授業の展開	江田 稔	4	

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
3.	コミュニケーションを目指す英語学習の構想と展開	平田 和人	8	
4.	高等学校数学の新しい授業の構想と展開 —数学的活動を目指した授業—	長崎 栄三	10	
5.	高等学校理科の新しい授業の構想と展開	大森 儀郎	6	
6.	高等学校英語におけるオーラル・コミュニケーションの指導	松本 茂	6	
7.	高等学校公民における環境教育の考え方と実際	茂木 喬	8	
8.	高等学校理科における環境教育の考え方と実際	山極 隆	5	
9.	高等学校・環境教育教材の開発プロセス	芝崎 順司	7	
10.	テレビゲームと教育(1) —積極的応用の可能性—	望月 要	5	
11.	教師教育の課題と教師教育教材等の考察	森 正直	6	
12.	教師教育用ビデオ教材に対するニーズ —国立教員養成系大学の教員を対象とした調査から—	川島 淳一 宮本 友弘	14	
13.	映像素材から見た環境教育教材	福井 康雄	13	
14.	高校英語における構成主義的授業実践 —ヒレル・ワイントラブ氏の授業—	佐賀 啓男	7	
90	大学教育の内容・方法の改善・評価に関する研究 (Research on the Innovation and Effect of Curriculum and Teaching Method)		235	平 8. 3.28
	序章 課題と方法			
	第1節 研究の課題と背景		2	
	第2節 研究の課題と方法		4	
	第1部 大学教育改革の原状と課題			
	第1章 90年代の高等教育改革 —その背景と方向—			
	第1節 1960年代以降の高等教育政策		3	
	第2節 90年代の高等教育改革の進捗状況		6	
	第2章 カリキュラム・教育内容・方法			
	第1節 カリキュラム編成の改革		7	
	第2節 教育方法・シラバス		7	
	第3章 自己点検・評価と外部評価			

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	第1節 自己点検・評価		2	
	第2節 外部評価の試み		4	
	第4章 大学院教育の改革			
	第1節 大学院改革推進の全国的状況		10	
	第2節 大学院重視政策に対する大学院 現場の対応と意見		6	
	第2部 大学教育改革の事例報告			
	1. 北海道情報大学		4	
	2. 青森公立大学		4	
	3. 放送大学		2	
	4. 国際基督教大学		5	
	5. 創価大学		6	
	6. 東京大学教養学部		4	
	7. 東海大学教育研究所		3	
	8. 慶応大学湘南キャンパス		3	
	9. 金沢工業大学		2	
	10. 北陸先端科学技術大学院大学		6	
	11. 中京女子大学		2	
	12. 京都大学教育学部		4	
	13. 京都大学総合人間学部		4	
	14. 立命館大学		4	
	15. 京都大学センター		6	
	16. 神戸大学大学教育研究センター		4	
	17. 広島大学文学部		3	
	18. 広島大学理学部		6	
	19. 広島大学総合科学部		4	
	20. 松山東雲短期大学・松山東雲女子大学		3	
	21. 鹿児島大学水産学部		4	
	22. 鹿児島大学工学部		5	
	第3部 付属資料			
	1. 大学院教育の実態と改善に関する調査 票		3	
	2. 大学院教育の実態と改善に関する大学 院研究科長の意見(抄)		51	
	3. 全国国公立大学自己点検・評価及び 改革関係文書一覧		22	

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	4. 大学院アンケート調査収集資料一覧		13	
91	学習社会におけるマス高等教育の構造と機能に関する研究 (Research on the Structure and Function of Mass Higher Education)		329	平 8. 3.29
	序 研究の課題と方法	吉本 圭一	5	
	序章 日本型マス高等教育の成立と展開	天野 郁夫	16	
	第1部 高等教育大衆化のダイナミックス			
	(1) 戦後高等教育の拡大過程			
	第1章 戦後高等教育の大衆化過程	吉本 圭一	14	
	第2章 高等教育大衆化の担い手	金子 元久	23	
	第3章 新設私立大学の供給構造	荒井 克弘	13	
	第4章 高等教育の大衆化・計画化と私立大学の財務状況	米澤 彰純	18	
	(2) 大拡張の時代			
	第5章 高等教育大拡張期の政策展開—“理工系拡充策”と“急増対策”—	伊藤 彰浩	15	
	第6章 高等教育政策と私立大学の拡大行動—池正勸告を中心として—	橋本 鉦市	15	
	(3) 抑制政策への転換			
	第7章 高等教育抑制政策への転換	小林 雅之	25	
	第8章 大衆化過程における学部設置動向	大川 一毅	21	
	第2部 マス高等教育の構造と問題			
	(1) 選抜・カリキュラム・就職			
	第1章 募集市場からみた大衆化の構造	池田 輝政	9	
	第2章 一般教育の組織とカリキュラム	西野(吉田)文	18	
	第3章 戦後における高等教育進学と労働力参加	苑 復傑	18	
	第4章 ポスト大衆化時代の大学卒業生一人材配分の固定性は何をもたらすか?—	荻谷 剛彦	16	
	(2) 理工系教育と社会的ニード			
	第5章 工学系教育の拡大過程と高等教育政策	才津 靖 矢野 眞和	16	
	第6章 理工系ブームと技術者養成	小林 信一	14	
	第7章 80年代以降の工学系大学卒業生労働市場と専門学科	中村 高康	13	

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	(3) 高等教育システムの分化と大学組織の変容			
	第8章 マス高等教育システムと研究大学	山本 眞一	14	
	第9章 助手の職務パターンと学術研究環境	加藤 毅	18	
	第10章 大学における事務組織とその機能	山崎 博敏	12	
	第3部 マス高等教育の学習社会への展開			
	第1章 高等教育システムの柔構造化	館 昭	9	
	結び 高等教育の未来展望	喜多村 和之	6	
92	衛星通信リフレッシュ教育 (Refresher Education by Satellite Communication)		110	平 8. 3.28
	はしがき			
	1. リフレッシュ教育と衛星通信		3	
	1.1 リフレッシュ教育			
	1.1.1 リフレッシュ教育とは			
	1.1.2 リフレッシュ教育に関連する制度			
	1.1.3 リフレッシュ教育に関する文部省委託調査			
	1.1.4 リフレッシュ教育への期待			
	1.2 衛星通信利用に対する期待			
	2. 衛星リフレッシュ教育実験の概要		13	
	2.1 実験の概要の総括			
	2.2 平成4年度の実験			
	2.3 平成4年度の第3回実験			
	2.4 平成5年度の第4回実験			
	3. 実験の評価		25	
	3.1 第1年度の評価			
	3.1.1 評価方法			
	3.1.2 リフレッシュ教育に対する要望			
	3.1.3 実験に対する主観的評価			
	3.1.4 第1年度のまとめ			
	3.2 第2年度の評価			
	3.2.1 調査概要			
	3.2.2 一次集計			
	3.2.3 因子分析			
	3.2.4 斜交解による因子間因果関係			
	3.2.5 第2年度のまとめ			

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	3.3 第3年度の評価			
	3.3.1 アンケート調査の評価			
	3.3.2 電子メールによる調査			
	3.3.3 第3年度のまとめ			
4	衛星多元パネル討論会		36	
	4.1 概要			
	4.2 パネル討論発言内容			
	4.2.1 パネル討論の趣旨			
	4.2.2 リフレッシュ教育の推進と大学・高専の 対応			
	4.2.3 リフレッシュ教育における衛星通信メ ディアの活用			
	4.2.4 総括			
5	実験のまとめと今後の課題		3	
	5.1 実験内容			
	5.2 実験システム			
	5.3 調査内容			
	5.4 今後の課題			
93	大学の授業改善II —調査・分析研究と実践報告— (Toward Improvement of University Teaching and Learning Volume 2: Research and Prac- tice)		169	平 8. 3.29
	はしがき	伊藤 秀子		
	第1部 研究論文			
	第1章 授業実践に関する調査(1)	伊藤 秀子	26	
	第2章 授業映像記録のサンプル画像印刷と教 授者の視線分析	三尾 忠男 藤田 恵璽	9	
	第3章 生体内の物質代謝の連続性を理解する のに OHP を利用した授業	大場 浩	10	
	第4章 「教養科目」の授業への視聴覚メディア の活用の試みと其の反省	大本 昭夫	8	
	第5章 創造性啓発のための教授法に関する基 礎的研究	窪田 八洲洋	22	
	第6章 大学における心理学実験・実習の改善 について—実施状況調査報告—	立木 徹	9	

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
第2部 活動記録				
第1章	放送教育開発センターオープンハウス 「公開研究会」記録		57	
第2章	放送教育開発センター研究開発部「研 究成果報告会」記録		10	
第3章	研究活動経過		8	
第4章	研究成果刊行一覧		3	